

阿南市農業委員会 農地利用最適化推進委員の推薦及び応募の状況（最終公表）

農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号）第19条第2項及び同法施行規則第12条第1項の規定に基づき、推薦を受けた者及び募集に応募した者を公表します。

【総括表】

| 区分 | 人数 | うち区域ごとの数 | | | | | |
|------------------------------|----|-----------|--------|--------|-------|--------|---------|
| | | 富岡・宝田・見能林 | 中野島・長生 | 大野・加茂谷 | 桑野・新野 | 橘・椿・福井 | 那賀川・羽ノ浦 |
| 1 推薦を受けた者 （個人推薦又は法人・団体推薦） | 16 | 2 | 4 | 1 | 3 | 2 | 4 |
| 2 応募した者（推薦を除く） | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 17 | 2 | 4 | 2 | 3 | 2 | 4 |

【推薦・応募の状況】

1. 推薦を受けた者（個人推薦又は法人・団体推薦）

| 番号 | 推薦を受けた者 | | | | | | 農業経営の状況 ①作付品目 ②耕作面積 | 推薦をした者 | | | | | 推薦する区域 | 農業委員への推薦又は応募の状況 | 推薦の理由 | |
|----|-------------------|----|----|----|---|------------------|---------------------------|--------|----|----|--------------|---|--------------------------|-----------------|-------|--|
| | 氏名 | 年齢 | 性別 | 職業 | 経歴 | 氏名又は名称 | | 個人 | | | 法人・団体 | | | | | |
| | | | | | | | | 年齢 | 性別 | 職業 | 代表者の役職・氏名 | 目的 | | | | ①構成員の数 ②構成員たる資格 その他の当該推薦をする者の性格を明らかにする事項 |
| 1 | コマツ 小松 マサユキ 昌之 | 66 | 男 | 農業 | S50.4.1 H29.3.20 H29.3.21 H30.6.21 ㈱神崎製紙入社 退社(退職) 就農(専業) 農地利用最適化推進委員就任 | ①水稲 ②165アール | 阪井 保晴 | 73 | 男 | 農業 | - | - | - | 見能林 | 非該当 | H29.3.20まで王子製紙で会社勤めをしながら現在165アールの水稲を耕作しております。スポーツマンであり正義感が強く責任感のある人です。 |
| 2 | タケウチ 竹内 アキラ 啓 | 58 | 男 | 農業 | S60 H5 H22 ㈱ミサワホーム入社 ㈱ミサワホーム退職 就農(専業) | ①チンゲン菜 ②10アール | 加茂谷地区連 合総代会 | - | - | - | 会長 湯浅 博幸 | 地域のひとと農地な どの問題について 話し合い、地域の 将来像を取りまと める組織 | ①11人 ②地域内の各地区 の代表者 | 加茂谷 | 非該当 | 被推薦者は、十八女地区の中核的な専業農家として、農業に長年従事し、温厚な人柄と強い責任感で、地域農業の先導役として活躍されております。今後の地域農業の発展に向けての活動に高い意欲を持っていることから農地利用最適化推進委員として、強く推薦いたします。 |
| | | | | | | | 加茂谷地区 人・農地プラ ン作成団体 | - | - | - | 代表者 片山 敬史 | 地域のひとと農地 の問題について話し 合い、地域の将来 像をまとめる組織 | ①36人 ②地域内の農業者 など | 加茂谷 | 非該当 | 被推薦者は、十八女地区の中核的な専業農家として長年農業に従事しており、地域農業の先導役として今後の発展に向けての活動に積極的に取り組んでいることから、農地利用最適化推進委員として、十分活躍できると思われるので推薦いたします。 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--------------------|----|---|------|---|---|----------------------------|------------------|----|---|----|---------------|---|---|-----|-----|--|
| 3 | ニノミヤ ヒデアキ 二宮 秀明 | 70 | 男 | 農業 | S54. 4. 1 H23. 3. 31 H24. 6. 19 H30. 6. 21 | 桑野農協入職 JAあなん 退職 阿南市農業委員 農地利用最適化推進委員 | ①苧 水稲 ②74アール | 桑野土地改良区 | — | — | — | 理事長 江口 幸次郎 | 農業生産の基盤の整備及び開発を図りもって、農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資すること | ①295人 ②農用地であつて、所有権に基づき耕作、又は用畜の業務の目的に供されるものについてはその所有者 | 桑野 | 非該当 | 被推薦者は農協在職時から人望厚く、その貢献度も群を抜いており、地区内における農業振興に最も信頼のおける人物である。 |
| 4 | スエキ マキ 陶木 真紀 | 48 | 女 | 農業 | H8. 4. 1 H29. 3. 31 R元. 12 R2. 2. 27 | 那賀川町役場入職 阿南市役所離職 就農 認定新規就農者の認定を受ける | ①水稲 露地 野菜 ②629アール | 吉川 正仁 | 76 | 男 | 農業 | — | — | — | 那賀川 | 非該当 | 1. 阿南・那賀農業青年グループ連絡協議会「アグリーズ」に所属し、徳島県農業青年クラブ連絡協議会にも阿南・那賀地区理事として活動するなど、若手農業者として活動している。 2. 地域の担い手として、農地を借受け耕作面積の拡大、また田植え・稲刈り等の農作業の一部を受託するなど、夫と共に地域の農業を支え、耕作放棄地解消のため貢献したいと積極的に活動している。 |
| 5 | ユアサ タケヨシ 湯浅 壮宜 | 67 | 男 | 農業 | S57. 4. 1 H29. 3. 31 H29. 4. 1 R3. 6. 21 | 徳島県小学校教員採用（阿南市立横見小学校） 徳島県小学校教員定年退職（阿南市立福井小学校） 就農（専業） 阿南市農地利用最適化推進委員就任 | ①水稲 苺 ブロッコリー ②190アール | 八幡土地改良区 | — | — | — | 理事長 湯浅 壽廣 | 農業生産基盤の整備を図り、農業の生産性の向上、農業総生産の拡大及び農業構造の改善に資することを目的とする。 | ①62人 ②地域内の農業者、八幡土地改良区組合員 | 那賀川 | 非該当 | 被推薦者は、令和3年より農地利用最適化推進委員としての経験を生かし、現在那賀川町に於いて耕作放棄地が増加している現状を解消のため、農地の集約化や新しい耕作者のお世話ができるのではないかと考え推薦いたします。 |
| 6 | イチウ アキノリ 一字 昭典 | 70 | 男 | 農業 | S47. 4 H21. 6 H21. 11 H29. 6 | 徳島相互銀行入社 徳島銀行退職 就農 農地利用最適化推進委員就任 | ①水稲 苧 ②81アール | 新野地区人・農地プラン作成団体 | — | — | — | 代表者 幸田 敏詮 | 地域の人と農地について話し合い、地域の将来像を取りまとめる組織 | ①115人 ②地域内の農業者等 | 新野 | 非該当 | 被推薦者は新野土地改良区の副理事長として、また農地利用最適化推進委員としても2期目であり高齢化する農家及び耕作放棄地の対策として必要であるため推薦します。 |
| 7 | タニ ジュンコ 谷 淳子 | 62 | 女 | 農業 | S61. 2 | 就農 | ①水稲 洋ラン ②50アール | 新野地区人・農地プラン作成団体 | — | — | — | 代表者 幸田 敏詮 | 地域の人と農地について話し合い、地域の将来像を取りまとめる組織 | ①115人 ②地域内の農業者等 | 新野 | 非該当 | 被推薦者は就農以来30数年積極的に農業に取り組み地域の信頼も厚く、献身的に頑張っています。 応募理由のように耕作放棄地を減少させるために推薦します。 |
| 8 | フクラ ヤスヒデ 福良 恭秀 | 46 | 男 | 兼業自営 | H28 H28 R1. 5 R1. 10 R3～ | 福良プラスチック製作所退社 エスケー企画起業 青年等就農計画認定 人・農地プラン中心経営体 農政協議会委員 阿南市農地利用最適化推進委員 | ①水稲 ②700アール | 羽ノ浦地区人・農地プラン作成団体 | — | — | — | 代表者 植田 裕也 | 地域の人と農地の問題について話し合い、地域の将来像を取りまとめる組織 | ①40人 ②羽ノ浦地域内の農業者等 | 羽ノ浦 | 非該当 | 被推薦者は ①農地利用最適化推進委員を約2年間務めるとともに、羽ノ浦地区の人・農地プランの中心経営体であり、今後羽ノ浦地区における農業の中心的人材である。 ②制度の活用による農業機械の購入、中間管理機構などによる借地による耕作規模の拡大、作業受託などの実績を積んでいる。 以上の事より、推進委員に推薦します。 |
| 9 | ムラザキ アキヒロ 村崎 明汎 | 76 | 男 | 農業 | H21. 6 H21. 6 H24. 6 H30. 4 | 市農業委員 県農済総代 阿南農協理事 那賀川南岸用水総代 | ①水稲 ②120アール | 那賀川南岸土地改良区 | — | — | — | 理事長 西岡 春幸 | 土地改良施設の維持管理 | ①1523人 ②当改良区内の受益組合員 | 長生 | 非該当 | 被推薦者は、当改良区の総代として地域農業の発展のために日々献身的に活動を行っている。 また、当該土地改良施設においても維持管理を積極的に取り組み、地域農業の適正な営農に向けて努力をしている。 今後、厳しい農業情勢を支えていただくため、当改良区から推薦します。 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------------------|----|---|-----------|--|--|-----------------------|-----------------|----|---|----|--------------|------------------------------------|-------------------------------|-----|-----|--|
| 10 | コヤマ ヨシノリ 小山 義教 | 64 | 男 | 農業 | S52 | 新日本電工(株)勤務し、兼業で農業従事(認定農業者) | ①水稲 ②200アール | 長生地区人・農地プラン作成団体 | - | - | - | 代表者 村崎 明汎 | 人・農地プランの作成・維持 | ①59人 ②長生地区内の農家 | 長生 | 非該当 | 被推薦者は昨年まで民生委員として活躍され、地域の人望も厚く、長生町内はもとより他町からも田の利用を言われ対応しています。今後もある有望な人です。しっかり育てていきたいです。 |
| 11 | カワタ ヨシユキ 川田 善敬 | 72 | 男 | 農業 | S44 S49 H18 H18.6 H30.6 R3 | ㈱神崎製紙入社 " 退職 就農(専業) 農業委員1期3年で退任 " 2期 33年6月まで 農地利用最適化推進委員 | ①水稲 ②360アール | 井出 敬子 | 66 | 女 | 農業 | - | - | - | 那賀川 | 非該当 | 被推薦者は地元の人望も厚く、人・農地プランの中心経営体の一人として位置づけられており、多面的機能事業にも積極的に取り組まれ、耕作放棄地の解消にも努めており農業の発展に尽力されているため、今後も継続して活躍されることを望みます。 |
| 12 | ヤマダ ヤスヨ 山田 恭代 | 47 | 女 | 農業 | H16.7 H23.3 H23.6 | (株)原田工業品質保証部入社 退職 徳島へ移住、就農(兼業) | ①水稲、椿 ②102アール | 久米 寛治 | 78 | 男 | 農業 | - | - | - | 椿 | 非該当 | 被推薦者は、椿町で育ち平成23年Uターンして実家に帰り、現在は夫婦二人で水稲に取り組んでいます。県外で18年間を過ごし、外からの目線で故郷の状況を見分けられる方だと思います。明るい性格で農業委員となられると思われる米山さんと協力し、椿のために頑張ってくれる方です。 |
| 13 | シノハラケンジ 篠原 健二 | 67 | 男 | 農業(著作権作家) | H10 H13 H16 H29 | 国土交通省・環境省・科学省(新技術・特許権登録)継続 在職中 環境省自然再生事業(呉)藻場再生事業で8倍効果実証(世界初) 環境省自然再生事業(竹ヶ島)協議員継続在職中 那賀川土地改良区総代在籍中 新技術・特許権登録 特許7357746・特許6151825・特許5752949・特許6471278その他等々 長年、農業を通して地球環境問題・自然再生事業に精通し、相談及びアドバイスをしてきました。 | ①水稲(有機米) ②30アール | NPO法人グリーンアース徳島 | - | - | - | 代表 篠原 美津子 | 自然環境との共生を図る | ①30人 ②有機農業を考える(食の安全と消費者)など | 中野島 | 推薦 | 脱炭素に係る地球環境及び水質・土壌問題に精通し、地域社会との共生を図るアドバイス相談ができる専門家である。 |
| 14 | ナカニシ ヒロシ 中西 宏 | 69 | 男 | 農業 | S51 S53 S55~H22 H22~ | 滋賀県立短大農業土木科入学 滋賀県立短大農業土木科卒業 徳島県土地改良事業団体連合会 自営(農業) | ①水稲 プロッコロー ②260アール | 那賀川南岸土地改良区 | - | - | - | 理事長 西岡 春幸 | 土地改良施設の維持管理 | ①1523人 ②当改良区内の受益組合員 | 中野島 | 非該当 | 被推薦者は、当改良区の総代として地域農業の発展のために日々献身的に活動を行っている。また、当該土地改良施設においても維持管理を積極的に取り組み、地域農業の適正な営農に向けて努力をしている。今後、厳しい農業情勢を支えていただくため、当改良区から推薦します。 |
| 15 | フジカワヒデアキ 藤川 英明 | 51 | 男 | 農業 | H2.3.8 H9.3.7 H9.3~H22.10 H22.3.8 | JA阿南 退職 大工 就農(専業) 阿南市消防団副団長 JAあなんキュウリ部会長 | ①水稲 胡瓜 ②90アール | 宝田人・農地プラン作成団体 | - | - | - | 副代表 厚田 遠市 | 地域のひと農地の問題について話し合い、地域の将来像を取りまとめる団体 | ①27人 ②地域の農業者等 | 宝田 | 非該当 | ○若いころJAに勤務して、退職後キュウリを始め、健全な農家経営をしている。 ○様々な役職をして、宝田のリーダーである。 ○推進委員として適任である。 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-----------------|----|---|----|----|------------------|------------------------|-------------|---|---|---|---------------|---|---------------------|----|-----|---|
| 16 | ノムラ ユカ 野村 祐佳 | 49 | 女 | 農業 | R3 | 農地利用最適化推進委員第一期就任 | ①菜の花・アスパラガス ②2.5アール | 福井地区人・農地プラン | — | — | — | 地区会長 山本 良一 | 集落や地域で徹底的な話し合いを通じて地域の農業や農地の将来像を取りまとめる組織 | ①39人 ②福井地区内の農業者等 | 福井 | 非該当 | 被推薦者は現推進委員であり、農業推進委員は農地の補償・維持・保全・有効活動等を図る上で「人・農地プラン」の福井地区計画表策定づくり将来に向けて野村さんは全面的に活動・協力してくれる人材であるので推薦します。 |
|----|-----------------|----|---|----|----|------------------|------------------------|-------------|---|---|---|---------------|---|---------------------|----|-----|---|

2. 応募した者

| 番号 | 氏名 | 年齢 | 性別 | 職業 | 経歴 | 農業経営の状況 ①作付品目 ②耕作面積 | 応募する地区 | 農業委員への推薦又は応募の状況 | 応募の理由 |
|----|-------|----|----|----|--|---------------------------|--------|-----------------|---|
| 1 | 宮本 利雄 | 69 | 男 | 農業 | S48. 4. 1 H22. 8. 16 H23. 6. 1 H29. 3. 31 H29. 4. 1 H30. 6 R3. 6 神崎製紙入社（現 王子製紙） 退職 徳島県企業局勤務（非常勤） 退職 就農 農地利用最適化推進委員 農地利用最適化推進委員（2期目） | ①水稲 ②50アール | 大野 | 非該当 | 私の地域においては近年、農業者の高齢化、後継者、担い手不足により耕作放棄地の増加が懸念されており、これまでの推進委員の経験を活かし、耕作放棄地の拡大防止と現在進めている中間管理機構の圃場整備による農地集積に努力したいと思い応募します。 |